令和 3年度

事務事業評価表(令和 2年度 の実績評価)

記入年月日

		0 000 1101 122	* *		Ţ	利る年	4 月 日	
	事務事業名建設工事等入札参加審査事業			事業区分		担当		
	争协争未行	建設工事等人化多加番鱼事業 		新規/継続	継続	事務事業No.	060503000064	
	政策体系上の位置付け			単独/補助	単独	所属課	020201	
政	総合計画の施策名	0605 健全な財政運営の推進			別馬詠		財政課	
策	政策名	06 みんなで築く自治のまちづくり				課長名		
体	施策名	05 健全な財政運営の推進				グループ	管財契約G	
系	手段名	03 ③効果的な予算執行				担当者名		
		財務会計上の位置付け		事業期間				
	会計 款 第 第 第		会計	単年度繰返し (平成17 年度~)		,		
,	01 02	01 07 02 00 庁舎維持	管理事業	□→ 期間限定	の場合、総技	役入量を(3)) 投入量の右側に記入	
1	生全相坝 拟方白公注的	5.行会 松川市財務担則						

法令根拠 地方自治法施行令、桜川市財務規則 【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1)事務事業の概要

①事務事業の概要(事務事業の全体像)

【事務事業の内容】

【事務事業の内容】 桜川市が発注する入札への参加資格について、申請書により業者を審査し、 等級格付を行う。入札参加資格者名簿の有効期間は2年間である。 建設工事と建設コンサルタント業務委託については、平成31・32年度分よ り茨城県の共同受付センターで受付を行っており、物品役務の資格申請につい ては、随時桜川市で独自に受付ている。 また、登録業者の届出内容の変更等を随時市で受け付ける。 【事業費内訳】

トナベスマッツ 入札参加資格電子申請システム使用料 466千円(茨城県共同受付) 入札管理システムレンタルサーバ使用料 129千円(市ホームページ受付田)

②担当者が行う業務の内容・やり方・手順

【入札参加資格審査申請の登録】

- ・建設工事及び建設コンサルタント業務委託については、茨城県の共同受付センターで入札参加資格審査申請の定期受付を2年に1度、追加受付 を3カ月ごとに行。
- ・物品役務については市で随時に受付を行っている。 ・変更届に基づき、業者の登録内容を随時変更しする。
- ・市内業者の等級格付を行う。
- ・指名選考委員会において、入札参加資格者名簿に登録される業者の承 認をもらう
- ・工事事故等を起こした業者を指名選考委員会に置いて、指名停止等の 処罰をするか寒本を行う

用)									
(2) 事務事業の手段・対象・意図と名	各指標、指標値の推移		ļ						
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 ()	活動量を表す指標)		単位	〇1年度 (実績)	O2年度 (実績)	03年度 (計画)	O4年度 (目標)	05年度 (目標)
	建設工事参加資	格受付件数		件	835.00	873.00	873.00	873.00	873.00
入札参加資格申請に基づき審査を行う	建設コンサルタ	ント件数		件	653.00	653,00	653.00	653.00	653,00
・選考委員会を開催し、必要な審議を行	物品製造、役務	等受付件数		件	958.00	958,00	958.00	958.00	958,00
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (注	対象の大きさを表す指標	票)	単位	O1年度 (実績)	02年度 (実績)	03年度 (計画)	04年度 (目標)	05年度 (目標)
	入札対象件数			件	141.00	121.00	150.00	150.00	150.00
・市が行う入札及び契約					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変 るのか)		対象における意図の達成 を表す指標)	戊度	単位	01年度 (実績)	02年度 (実績)	03年度 (計画)	O4年度 (目標)	05年度 (目標)
	工事事故・施工	不良・不正行為等の	件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1)入札及び契約の公平性・透明性を確保 2)契約履行の確保	₹			件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(3) 投入量(事業費)の推移	O1年度 (実績)	O2年度 (実績)		3年度計画)					間限定 終投入量
国庫支出金 千円 財 県支出金 千円	0	0	`		0				0
投事 源 地方債 千円	0				0				0
業 内 使用料・手数料 千円	0				0				0
	_	-			650				0
事業費計(A) 千円	607	917	4.	00.1	650				0
正規職員従事人数 人 量	4.00人	4.00人	4.0	00人					
								\square /	
	費実績(千円)				0	3年度事業費	予算 (千円)		
12 委託料 917									
事 業									
費									
の 内									
訳									
	合 計	917					合	計	650
	J	5.1							

				(桜川巾付以評価ンステム)				
事務事業名	建設工事等入札参加審查事業	事務事業No.	60503000064	所属課財政課				
法律に基づく事務	開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたの 事業 自治体が業務を開始した時期と同時期に開始さ							
ルタフト来務安式()	ルタント業務委託の受付業務を委託した。							
(5) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?								
特になし。	, o crassic (1234) Mark 5 38-530-1 (101)	TO DEFO ONE DE L'E	210 3 2 3 7 0 0 1 3 10	·				
【See】 2. 評価の音								
①政策体系との整合			はがついているかの)					
現におびついている。	地方自治法、桜川市財務規則及びその他契約自治体運営に結びついている。			Eな契約締結を行うことは、効果的な				
維② 公共関与の妥当性	(なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)							
妥当である	市で執行する入札・契約にかかる事業のため。							
③ 成果の向上余地	果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)							
向上余地がない	向上余地がない 入札参加資格申請書の審査のため、成果を向上させる余地はない。							
有	木止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)							
効 影響有 性	市で執行する入札等に履行能力のない業者が参加し、工事事故や施工不良等がでる可能性が増える。							
	D統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか?(市以外の取り組みも含む)) ある場合) □ 具体的な手段、事務事業名							
余地がない	他に統廃合できる類似事業がない。							
刻 —	削除余地(成果を下げずに事業費を削除できないか?	やり方を工夫して延	Eべ業務事業を削減できた	乳()か(?)				
率性 削減余地がない	県共同受付に最低限必要な経費のみ計上して	いる。						
公 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一			?受益者負担が公平・公正に	<u> </u>				
平 公正・公平である								
	果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)) <u> </u>					
(1) 1次評価者と		全体総括(振り返り		・ 令和2年度は共同受付の2回目だっ				
①目的妥当性 ■ ②有効性 ■ ③効率性 ■ ④公平性 ■	適切 見直し余地あり た。		8修正だったため業務量が					
(3) 今後の事業の方向	- :	1호리)		(4) 改革・改善による期待成果				
□終了 ■		16日) の再設定 生の改善		(終了・廃止・休止の場合は記入不要)				
□ 廃止 □		合ができる		削減 維持 増加				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策								
				果焼				
				T				
				(6)事務事業優先度評価結果				
【Check】 4. 確認	及び改革改善に向けての指摘事項			成果優先度評価結果				
(1) 課長評価	(2)	部長確認及び評	価(課長評価により、	C、D判定及び確認が必要な場合)				
Δ	(現状維持) C:終了、廃止、休止 (改革改善を行う) D:2次評価へ提出	忍欄						